

令和6年8月末の電話でお金詐欺(特殊詐欺)等発生傾向

集計期間R6.1.1～R6.8.31

◎ 電話でお金詐欺(特殊詐欺)被害状況(令和6年8月末・暫定値)

- ◆ 認知件数 142件(前年比+18件)
- ◆ 被害額 5億245万円(+1億587万円)(被害額1万円未満切り捨て)

8月中の被害は減少しているものの、前兆事案が増加!!

傾向と対策

- 8月中に認知した被害は9件であり、本年に入り、月別の発生では最も少ない被害件数でした。
県民の方々の電話でお金詐欺に関する知識が高まり抵抗力がついてきたことによる減少だと思われませんが、詐欺の前兆電話等が増加しており、引き続き、警戒が必要です。下記の対策をお願いします。
- 固定電話の対策は、特殊詐欺対策サービスの活用、国際電話不取扱センターへの申込等、スマートフォンの対策は、携帯電話会社が推奨するアプリケーションを利用すること等が効果的です。



◎ SNS型投資・ロマンス詐欺被害状況(令和6年8月末・暫定値)

- ◆ 認知件数(SNS型投資・ロマンス詐欺合計) 96件(前年比+71件)
- ◆ 被害額 12億3,633万円(+9億7,205万円)(被害額1万円未満切り捨て)

傾向と対策

- SNS型投資・ロマンス詐欺は、8月中、発生件数が12件、被害額合計が約1億2,868万円であり、今までは、40代から70代の方の被害が大半でしたが、初めて10代の方が被害に遭い、被害者の年代層が更に幅広くなっています。
また、現金の振り込み方法は、依然としてインターネットバンキングによる振込が大半ですが、暗号資産、電子決済アプリケーションを使用させる手口もあり、現金等の送金方法も幅広くなっています。
- 対策として引き続き、インターネットやSNS上での投資話(外国為替、暗号資産)や副業(ネットショップの経営、動画のスクリーンショットの送付等)からの投資話は詐欺を疑い、特に関係のない個人や会社名義の口座への振込要求は詐欺を疑う。
また、会ったこともない人からお金を要求されてもすぐに振り込まないようにしましょう。



電話でお金詐欺（特殊詐欺）等の類型について

【電話でお金詐欺の類型】

電話でお金詐欺（特殊詐欺）とは、被害者に電話をかけるなどして対面することなく信頼させ、指定した預貯金口座への振込みその他の方法により、不特定多数の者から現金等をだまし取る犯罪をいう。

オレオレ詐欺	親族、警察官、弁護士等を装い、親族が起こした事件・事故に対する示談金等を名目に金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
預貯金詐欺	親族、警察官、銀行協会職員等を装い、あなたの口座が犯罪に利用されており、キャッシュカードの交換手続きが必要であるなどの名目で、キャッシュカード、クレジットカード、預貯金通帳等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
キャッシュカード詐欺盗	警察官や銀行協会、大手百貨店等の職員を装って被害者に電話をかけ、「キャッシュカードが不正に利用されている」等の名目により、キャッシュカード等を準備させた上で、隙を見るなどし、キャッシュカード等を窃取するものをいう。
架空料金請求詐欺	未払いの料金があるなど架空の事実を口実とし金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
還付金詐欺	税金還付等に必要の手続きを装って被害者にATMを操作させ、口座間送金により財産上の不法の利益を得る電子計算機使用詐欺事件又は詐欺事件をいう。
融資保証金詐欺	実際には融資しないにもかかわらず、融資を申し込んできた者に対し、保証金等の名目で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
金融商品詐欺	架空又は価値の乏しい未公開株、社債等の有価証券、外国通貨、高価な物品等に関する虚偽の情報を提供し、購入すれば利益が得られるものと誤信させ、その購入名目等で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。これら金融商品に対して、購入意思のない被害者に名義貸しをさせた後、名義貸しをしたことによるトラブル解決名目等で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものを含む。
ギャンブル詐欺	不特定多数の者が購入する雑誌に「パチンコ打ち子募集」等と掲載したり、不特定多数の者に対して同内容のメールを送信する等し、これに応じて会員登録等を申し込んできた被害者に対して会員登録料や情報料等の名目で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
交際あっせん詐欺	不特定多数の者が購入する雑誌に「女性紹介」等と掲載したり、不特定多数の者に対して「女性紹介」等を記載したメールを送付するなどし、これに応じて女性の紹介等を求めてきた被害者に対して会員登録料金や保証金等の名目で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
その他の特殊詐欺	上記特殊詐欺の類型に該当しない特殊詐欺をいう。

【SNS型投資・ロマンス詐欺の類型】

SNS等を通じて対面することなく、交信を重ねるなどして関係を深めて信用させ、指定した預貯金口座への振込みその他の方法により金銭等をだまし取るもので以下の分類によるもの。

SNS型投資詐欺		投資をすれば利益が得られるものと誤信させ、投資アプリ等に誘導するなどし、虚偽の利益を表示する方法などにより心理的安心感を与え、架空の投資を継続させながら、投資金名目や利益の出金手数料名目などで金銭をだまし取るもの（SNS型ロマンス詐欺の投資名目に該当するものを除く。）。
SNS型ロマンス詐欺	ア 投資名目	恋愛感情や親近感を抱かせながら投資に誘導し、投資金名目やその利益の出金手数料名目などで金銭等をだまし取るもの。
	イ その他のロマンス等名目	恋愛感情や親近感を抱かせながら架空の事実を口実とし、交際の継続等を前提とした各種名目で金銭等をだまし取るもの（SNS型ロマンス詐欺の投資名目に該当するものを除く。）。

発生概要

◆令和6年8月末 電話でお金詐欺(特殊詐欺)等被害認知件数・被害額 前年同期比(暫定値)

区 分	令和5年中		令和5年8月末		令和6年8月末		前年同期比			
	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	増減率	被害額(円)	増減率
電話でお金詐欺 合計	227	981,489,443 (44,837,000)	124	396,587,578 (32,913,000)	142	502,458,345 (16,217,000)	18	14.5%	105,870,767 (-16,696,000)	26.7% (-50.7%)
内 訳	オレオレ詐欺	59 (234,395,118 4,029,000)	34 (82,200,000 2,000,000)	41 (305,030,603 6,600,000)	7 (222,830,603 4,600,000)	20.6%	271.1%	(230.0%)		
	預貯金詐欺	14 (10,922,000 10,922,000)	8 (4,935,000 4,935,000)	6 (4,429,000 4,429,000)	-2 (-506,000 -506,000)	-25.0%	-10.3%	(-10.3%)		
	キャッシュカード詐欺盗	12 (29,886,000 29,886,000)	8 (25,978,000 25,978,000)	7 (5,188,000 5,188,000)	-1 (-20,790,000 -20,790,000)	-12.5%	-80.0%	(-80.0%)		
	架空料金請求詐欺	75 297,642,392	43 136,462,500	59 142,952,451	16 6,489,951	37.2%	4.8%			
	還付金詐欺	31 38,655,189	15 17,606,183	15 12,221,585	0 -5,384,598	0.0%	-30.6%			
	融資保証金詐欺	5 10,840,840	5 10,840,840	5 1,303,625	0 -9,537,215	0.0%	-88.0%			
	金融商品詐欺	28 324,465,988	8 83,814,139	3 22,552,000	-5 -61,262,139	-62.5%	-73.1%			
	ギャンブル詐欺									
	交際あっせん詐欺			2 4,193,240	2 4,193,240					
	その他の特殊詐欺	3 34,681,916	3 34,750,916	4 4,587,841	1 -30,163,075	33.3%	-86.8%			

(下段括弧内は、被害品のキャッシュカードを使用して、犯人が払い出した金額等(内数)。

SNS型投資・ロマンス詐欺合計	52	566,348,047	25	264,287,071	96	1,236,337,080	71	284.0%	972,050,009	367.8%
内 訳	SNS型投資詐欺	31 344,965,988	9 89,714,139	48 806,283,582	39 716,569,443	433.3%	798.7%			
	ロマンス詐欺	21 221,382,059	16 174,572,932	48 430,053,498	32 255,480,566	200.0%	146.3%			

※ これまでSNSを利用して投資名目やその利益の出手数料名目などで金銭等をだまし取る手口も金融商品詐欺として計上していましたが、電話でお金詐欺としてではなく、別の種類の「SNS型投資詐欺」と定義して表示しています。
このほか、「SNS型ロマンス詐欺」も「SNS型投資詐欺」と同様に別表に表示しています。

※ 上段の表中の令和5年中の金融商品詐欺の件数は、全てがSNS型投資詐欺であったため、下段の表中の令和5年中の「SNS型投資詐欺」は、上段の数値を含んだ数値となっています。

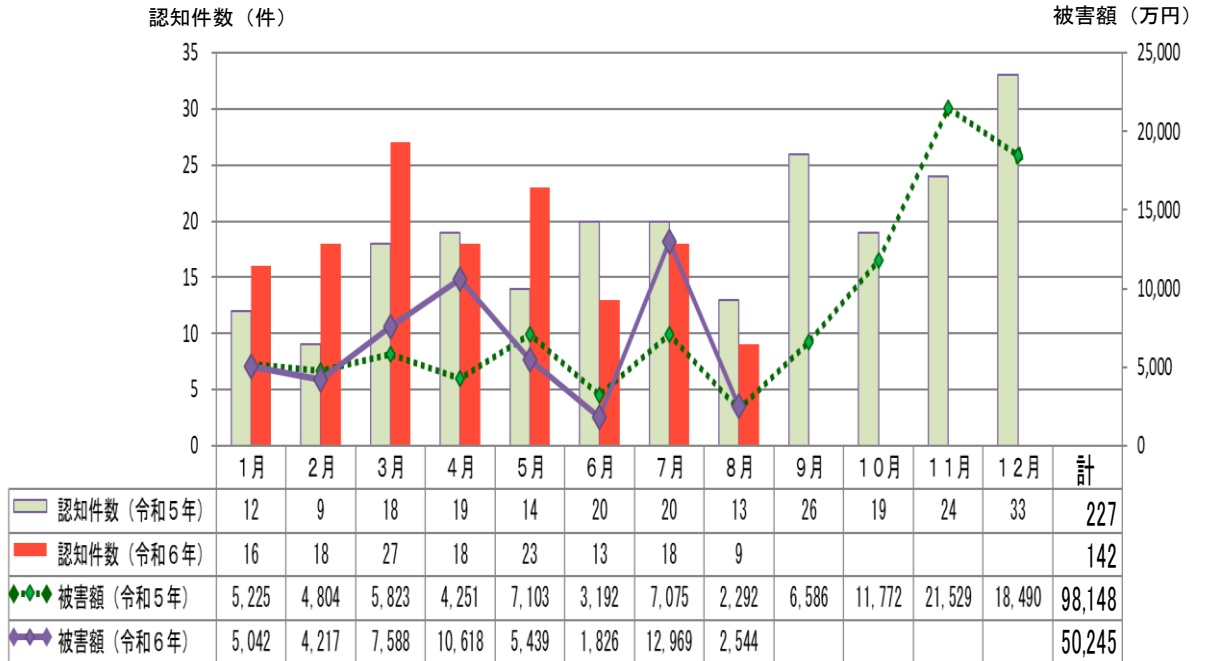
【電話でお金詐欺】

- 認知件数142件(前年同期比+18件、+14.5%)、被害額5億245万8,345円(同+1億587万767円、+26.7%)、1件当たりの被害額353万円余(同+34万円余)
- 前年同期比で増加している手口は、架空料金請求詐欺(+16件)、オレオレ詐欺(+7件)、交際あっせん詐欺(+2件)、その他の特殊詐欺(+1件)である。
- 架空料金請求詐欺の内訳については、有料サイト利用料金等名目22件、副業名目16件、サポート名目9件、その他6件、当選金名目4件、訴訟費用等1件、名義貸しトラブル等1件であり、前年同期に比べ、有料サイト利用料金、副業名目が増加している。
- また、8月末までの発生件数142件のうち、国際電話が使用されている被害は、31件(21.8%)であった。

【SNS型投資・ロマンス詐欺】

- SNS型投資詐欺は48件(前年同期比+39件)総被害額8億628万円余(+7億1,656万円余)、SNS型ロマンス詐欺は48件(前年同期比+32件)総被害額4億3,005万円余(+2億5,548万円余)と件数、被害額共に大幅に増加しており、1件当たりの被害額はSNS型投資詐欺が1,679万円余、SNS型ロマンス詐欺が895万円余となっている。
SNS型投資・ロマンス詐欺については、本年発生 of 被害の中で、10代の者の被害を初認知したため被害者の年齢層も幅広くなっている。

○ 月別 被害件数・被害額 前年比



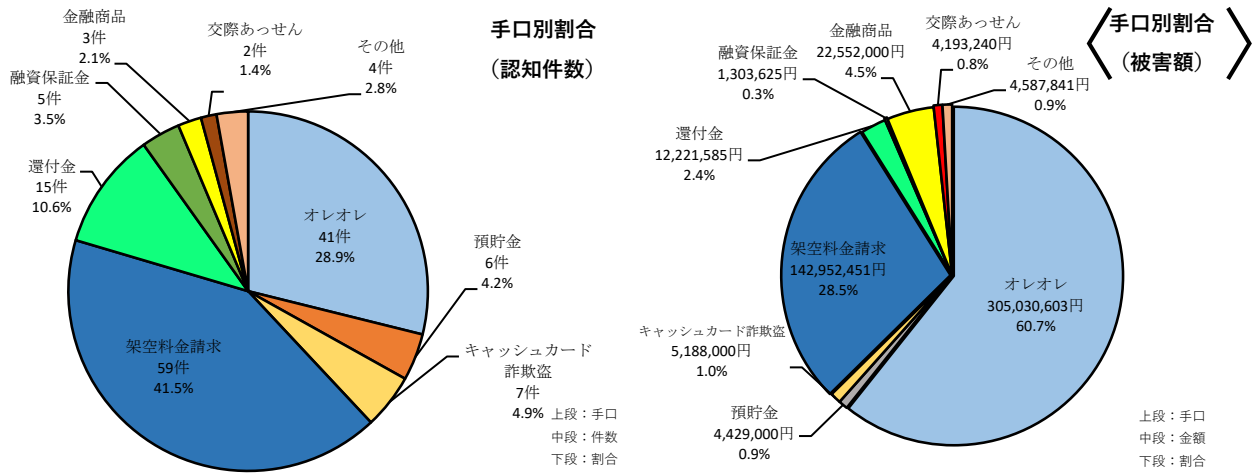
※ 被害額の1万円未満は切り捨て

○ 月別 被害件数 手口別 (R6年)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	割合
オレオレ	3	4	7	2	8	5	10	2					41件	28.9%
預貯金	1		2	1	1			1					6件	4.2%
キャッシュカード 詐欺盗	2	1		1	1		1	1					7件	4.9%
架空料金請求	6	8	16	6	8	7	5	3					59件	41.5%
還付金	1	3	2	6	2		1						15件	10.6%
融資保証金	1				1	1	1	1					5件	3.5%
金融商品				2				1					3件	2.1%
ギャンブル													0件	0.0%
交際あっせん					2								2件	1.4%
その他	2	2											4件	2.8%
合計	16	18	27	18	23	13	18	9					142件	

◆ 詳細

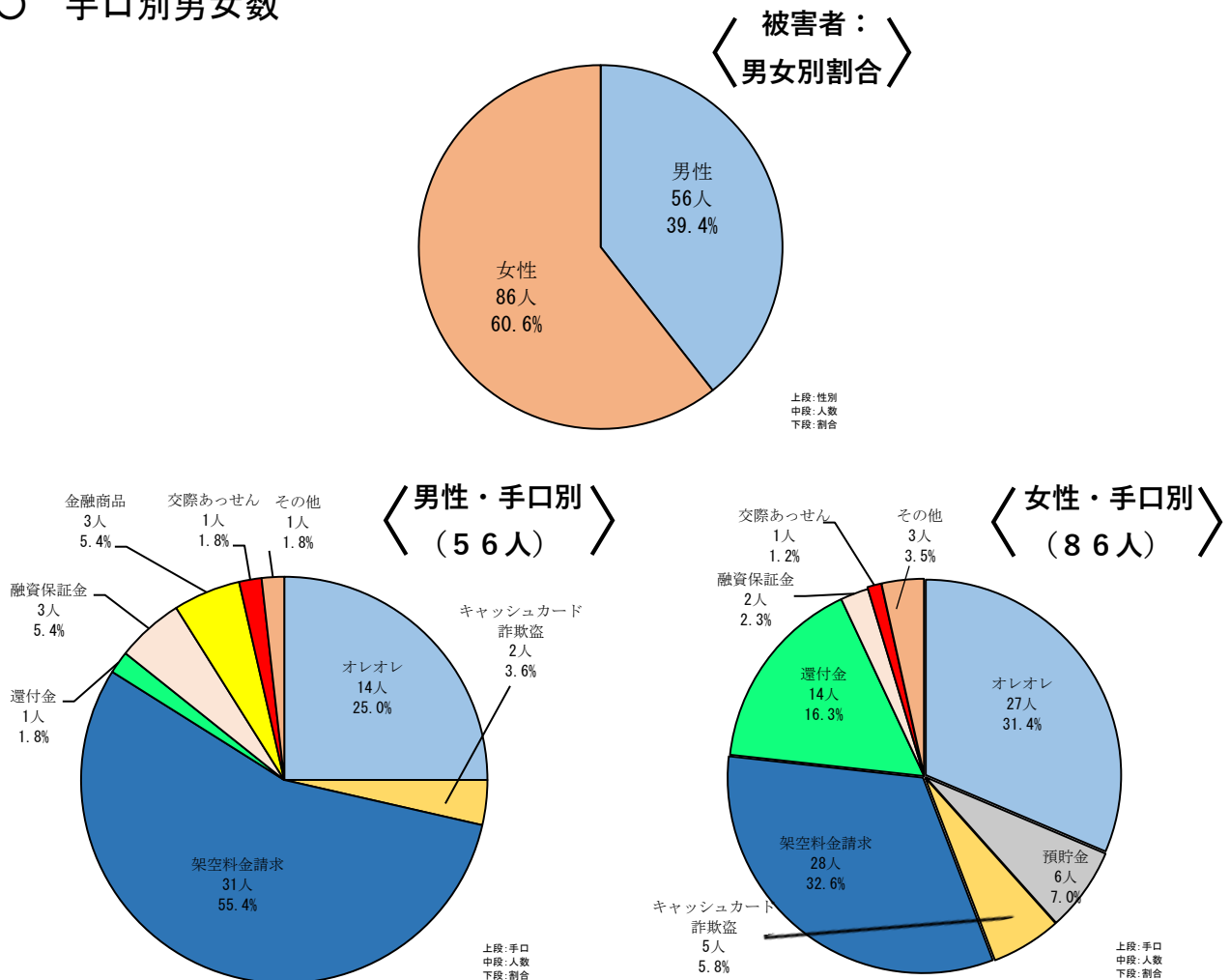
○ 手口別認知状況



○ 被害者の職業

	無職	会社員・会社役員	公務員・団体職員	パート・契約社員等	自営業	アルバイト	その他	合計
人数 (人)	80	36	5	5	7	1	8	142
割合	56.3%	25.4%	3.5%	3.5%	4.9%	0.7%	5.6%	100.0%

○ 手口別男女数

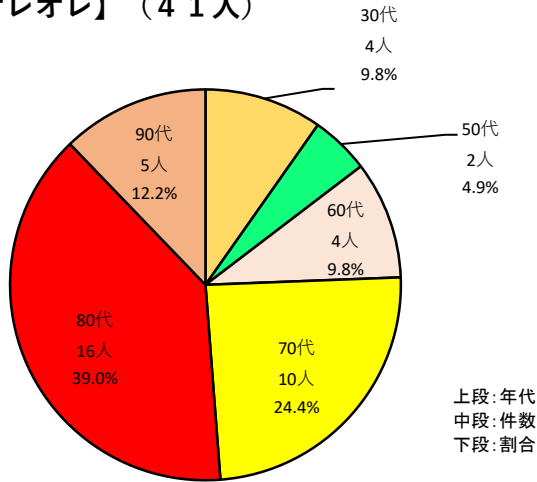


○ 年齢別一覧

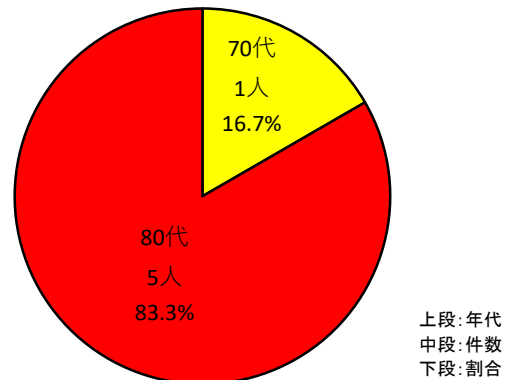
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計	
割合	0.7%	10.6%	12.0%	6.3%	8.5%	21.1%	15.5%	21.1%	4.2%	142	
人数(人)	1	15	17	9	12	30		22	30		6
高齢者別	高齢者以外					高齢者(65歳以上)					
	65					77					
割合	45.8%					54.2%					

○ 手口別 年齢構成比

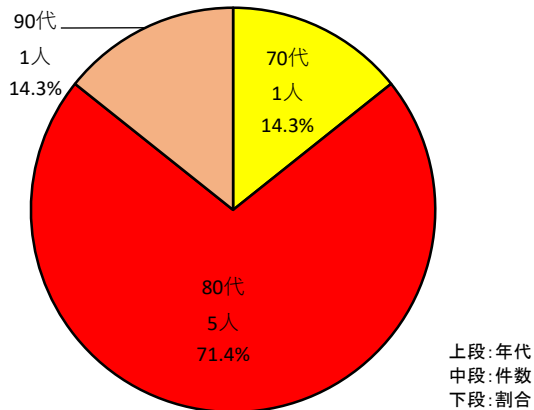
【オレオレ】(41人)



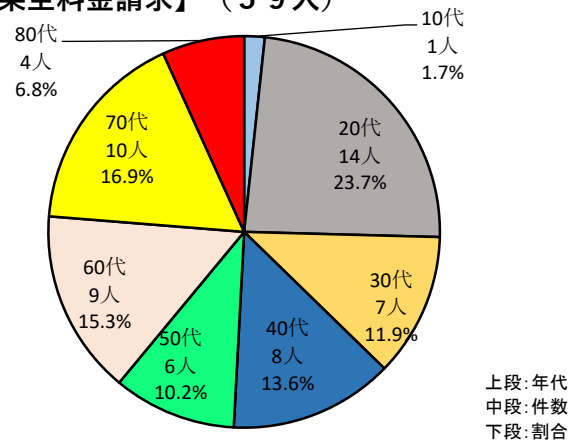
【預貯金】(6人)



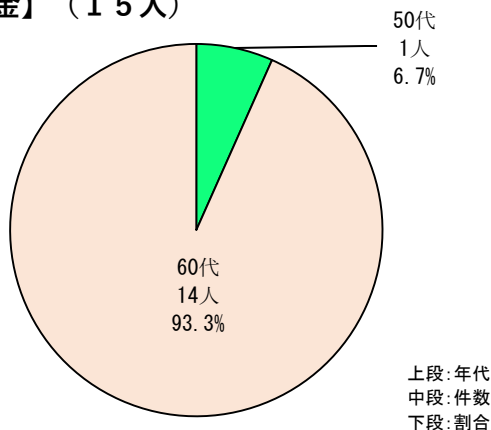
【キャッシュカード詐欺盗】(7人)



【架空料金請求】(59人)



【還付金】(15人)



- ・ 融資保証金詐欺 (5人)
 - 20代 1人 (20.0%)
 - 30代 3人 (60.0%)
 - 50代 1人 (20.0%)
- ・ 金融商品詐欺 (3人)
 - 50代 1人 (33.3%)
 - 60代 2人 (66.7%)
- ・ 交際あっせん詐欺 (2人)
 - 40代 1人 (50.0%)
 - 60代 1人 (50.0%)
- ・ その他 (4人)
 - 30代 3人 (75.0%)
 - 50代 1人 (25.0%)

○ 交付形態別

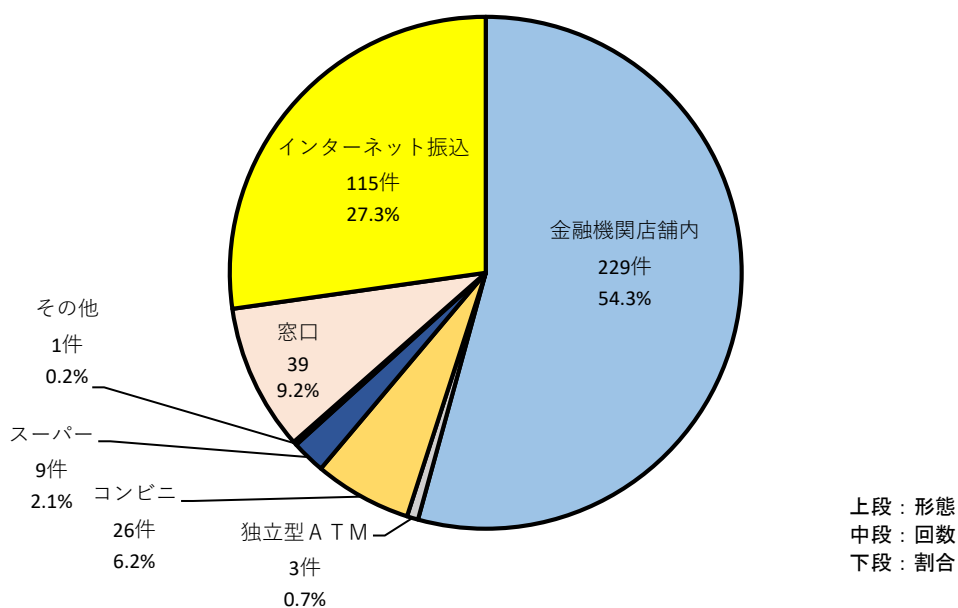
【主たる交付形態】（交付形態が複合した場合、被害額が多い交付形態）

	振込型		現金手交型		キャッシュカード手交型		現金送付型		電子マネー型		収納代行利用型		キャッシュカード窃取型		その他		合計	
	認知件数	うち未遂	認知件数	うち未遂	認知件数	うち未遂	認知件数	うち未遂	認知件数	うち未遂	認知件数	うち未遂	認知件数	うち未遂	認知件数	うち未遂	認知件数	うち未遂
認知件数	81		22	1	7		2	1	21				7		2		142	2

【交付形態（延べ数）】

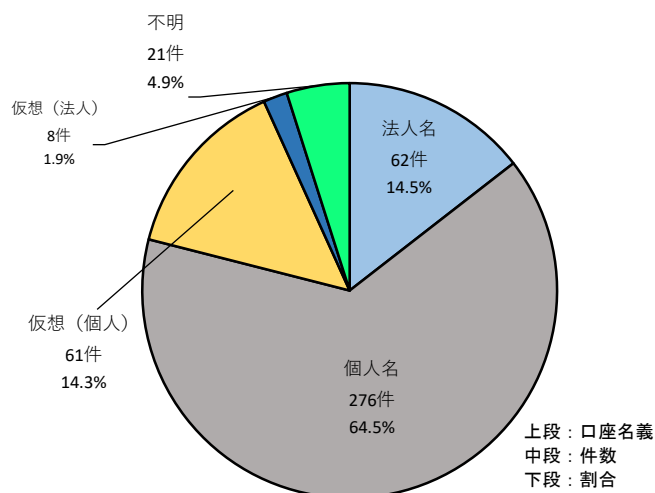
	振込型		現金手交型		キャッシュカード手交型		現金送付型		電子マネー型		収納代行利用型		キャッシュカード窃取型		その他		合計	
	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額
オレオレ詐欺	96	247,846,493	23	48,564,110	1	6,600,000	1	2,000,000	1	20,000							122	305,030,603
預貯金詐欺					13	4,429,000											13	4,429,000
キャッシュカード													15	5,188,000			15	5,188,000
架空請求詐欺	246	120,834,381					1	0	107	17,494,000					14	4,624,070	368	142,952,451
還付金詐欺	22	12,221,585															22	12,221,585
認識証詐欺	10	1,303,625															10	1,303,625
金融商品詐欺	17	22,552,000															17	22,552,000
ギャンブル																		
文庫おっせん	12	4,120,240							7	73,000							19	4,193,240
その他の特異詐欺	19	4,394,841													5	193,000	24	4,587,841
合計	422	413,273,165	23	48,564,110	14	11,029,000	2	2,000,000	115	17,587,000			15	5,188,000	19	4,817,070	610	502,458,345

【振込形態・場所】

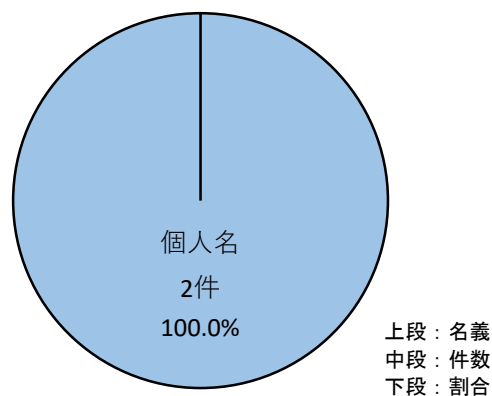


○ 振込先の口座名義・送付先の宛先

【振込先口座】

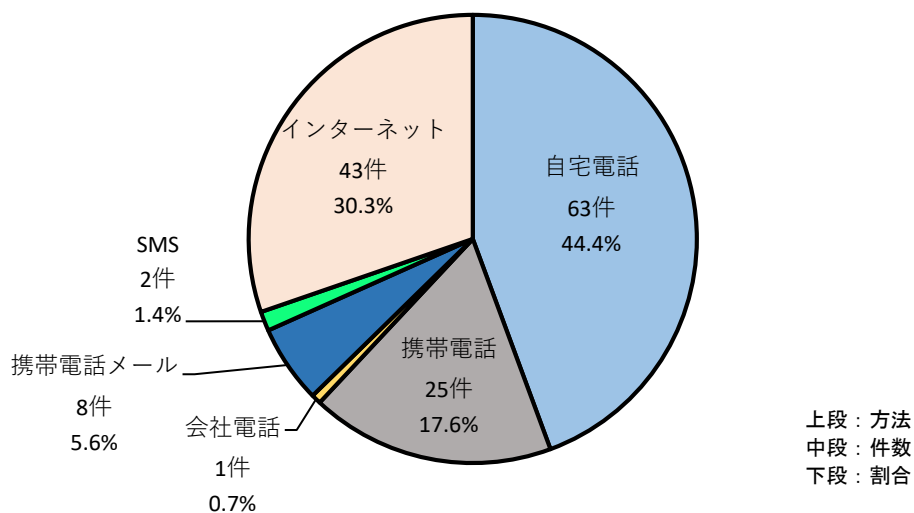


【送付先】

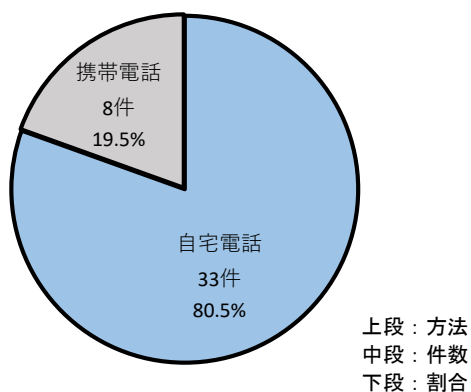


○ 犯人側からの接触方法

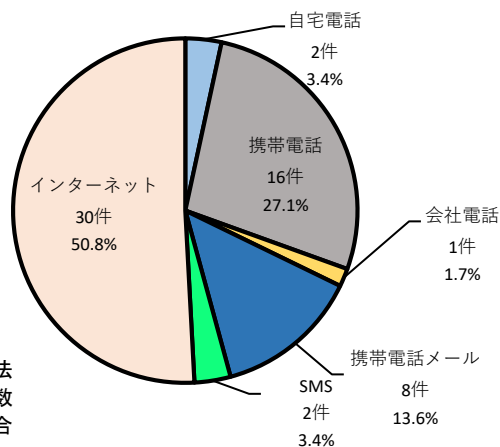
【電話でお金詐欺被害全体】



【オレオレ】

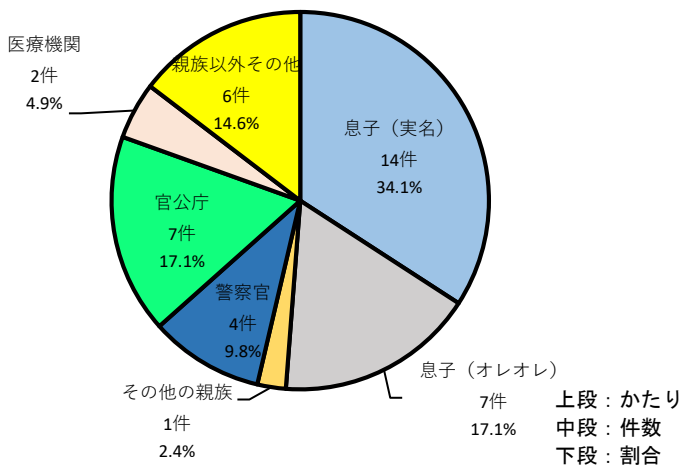


【架空料金請求】

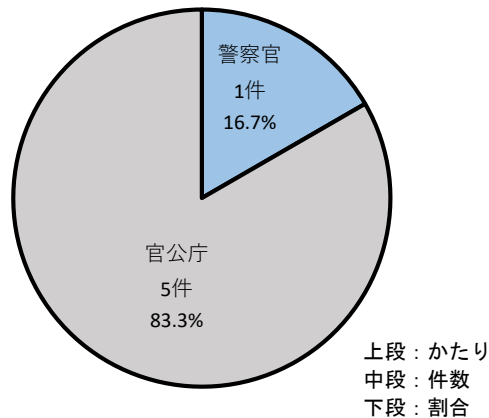


○ 主な手口のかたり、名目

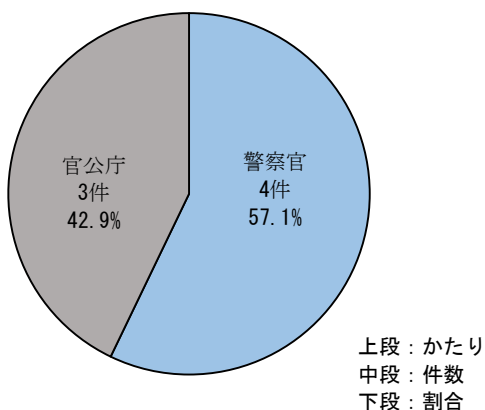
【オレオレ詐欺・かたり】



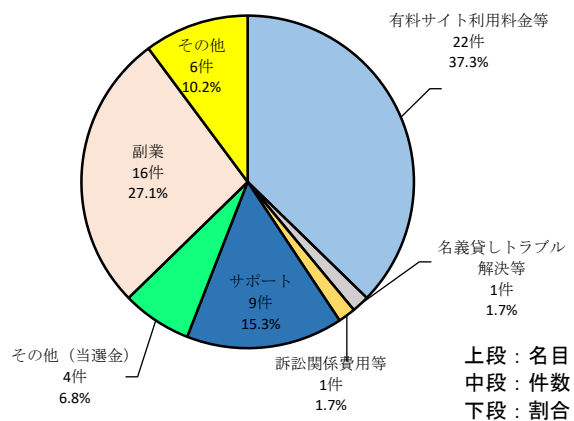
【預貯金詐欺・かたり】



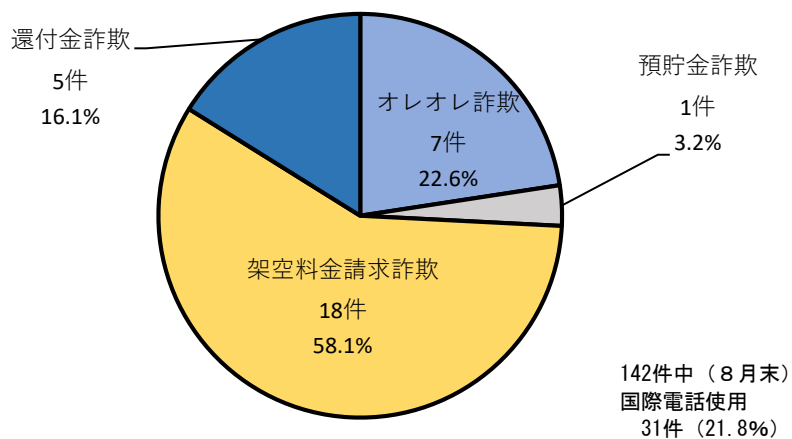
【キャッシュカード詐欺盗・かたり】



【架空料金請求詐欺・名目】



【手口別の国際電話使用件数】



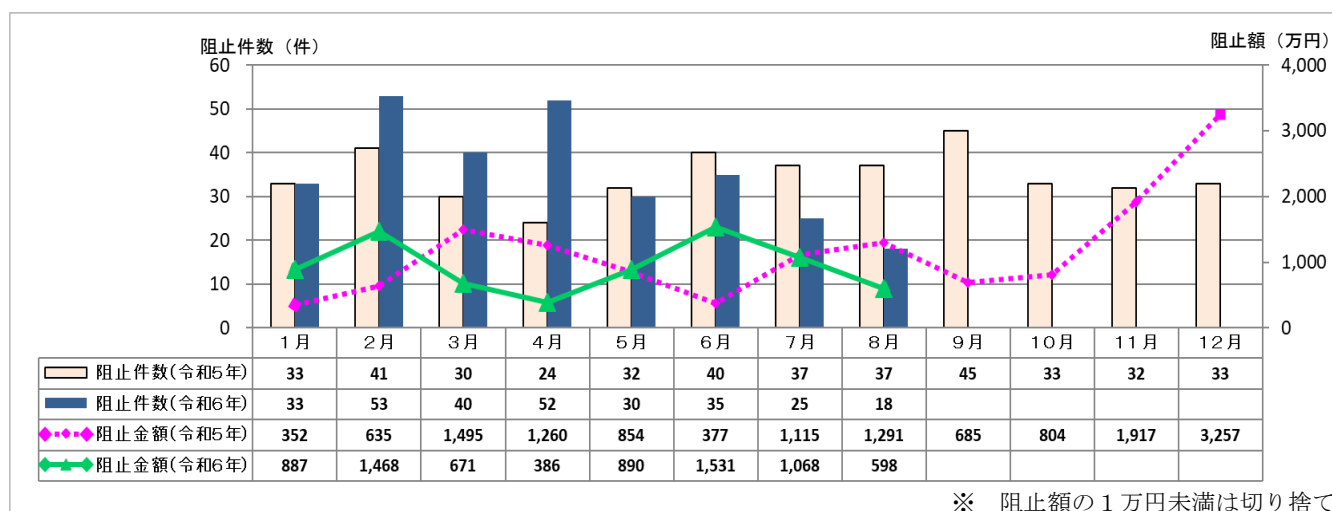
【阻止状況】

◆令和6年8月末 電話でお金詐欺(特殊詐欺)被害阻止件数・阻止金額 前年同期比(暫定値)
(SNS型投資・ロマンス詐欺は除く)

区分	令和5年中		令和5年8月末		令和6年8月末		前年同期比		
	阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	阻止金額(円)	
被害阻止 合計	417	140,483,040	274	73,830,000	286	75,019,570	12	1,189,570	
内 訳	オレオレ詐欺	33	58,636,000	15	30,986,000	34	45,475,000	19	14,489,000
	預貯金詐欺	2	0	2	0	1	0	-1	0
	架空料金請求詐欺	330	44,901,090	221	32,995,500	235	27,864,570	14	-5,130,930
	還付金詐欺	41	97,450	29	0	13	90,000	-16	90,000
	融資保証金詐欺	1	0	0	0	0	0	±0	0
	金融商品詐欺	10	36,848,500	7	9,848,500	1	990,000	-6	-8,858,500
	ギャンブル詐欺	0	0	0	0	0	0	±0	0
	交際あっせん詐欺	0	0	0	0	1	100,000	1	100,000
	その他の特殊詐欺	0	0	0	0	1	500,000	1	500,000
				阻止率 (%)	69.5	阻止率 (%)	67.1	増減 (%)	-2.4

※ 阻止率=阻止件数÷(未遂事件を除いた認知件数+阻止件数)

○ 月別 阻止件数・阻止額 前年比 (SNS型投資・ロマンス詐欺は除く)



※ 阻止額の1万円未満は切り捨て

○ 月別 阻止件数 手口別

阻止件数(件)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	割合
オレオレ詐欺	3	10	3	4	2	6	3	3					34	11.9%
預貯金詐欺	1												1	0.3%
架空料金請求詐欺	27	40	35	42	28	28	21	14					235	82.2%
うち、 電子マネー	22	33	30	35	23	23	15	8					189	66.1%
還付金詐欺	1	3	1	6		1	1						13	4.5%
融資保証金														
金融商品								1					1	0.3%
ギャンブル														
交際あっせん			1										1	0.3%
その他	1												1	0.3%
合計	33	53	40	52	30	35	25	18					286	

○ 被害阻止者 手口別

被害阻止者(件)	令和5年中			令和5年8月末			令和6年8月末			前年同期比			
	合計 (%)		阻止金額(円)	合計 (%)		阻止金額(円)	合計 (%)		阻止金額(円)	件数	増減率	阻止金額(円)	増減率
合計	417	100.0%	140,483,040	274	100.0%	73,830,000	286	100.0%	75,019,570	12	4.4%	1,189,570	1.6%
金融機関職員	87	20.9%	81,095,750	62	22.6%	32,448,300	59	20.6%	33,830,870	-3	-4.8%	1,382,570	4.3%
コンビニ店員	245	58.8%	24,815,290	156	56.9%	15,480,300	170	59.4%	16,707,800	14	9.0%	1,227,500	7.9%
運送業者	1	0.2%	4,200,000	1	0.4%	4,200,000	0		0	-1	-100.0%	-4,200,000	-100.0%
警察官	3	0.7%	450,000	1	0.4%	0	2	0.7%	3,000,000	1	100.0%	3,000,000	
家族・親族	47	11.3%	25,557,600	29	10.6%	20,023,000	28	9.8%	7,952,200	-1	-3.4%	-12,070,800	-60.3%
友人・知人	9	2.2%	3,179,600	5	1.8%	529,600	4	1.4%	1,170,000	-1	-20.0%	640,400	120.9%
一般人	6	1.4%	499,200	5	1.8%	499,200	2	0.7%	540,000	-3	-60.0%	40,800	8.2%
その他	19	4.6%	685,600	15	5.5%	649,600	21	7.3%	11,818,700	6	40.0%	11,169,100	1719.4%

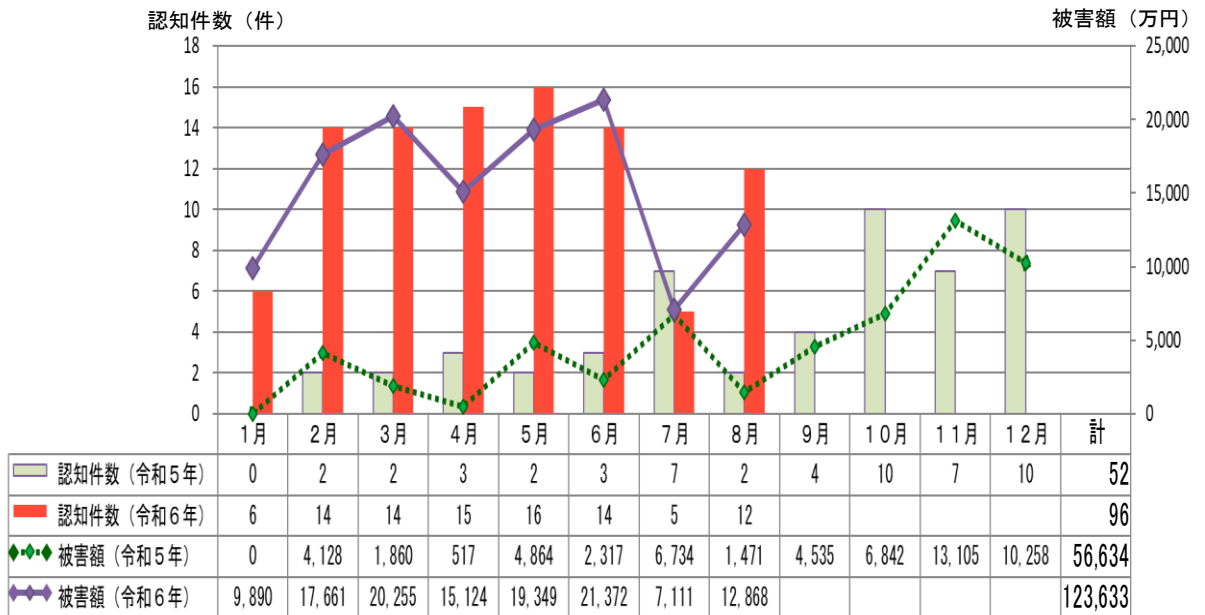
※ その他の内訳：ドラッグストア店員（1件）、市役所職員（3件）、通信事業者（4件）、家電量販店店員（2件）、防災無線（1件）、電子マネー販売業者（1件）、スーパー店員（1件）、ATMのモニター広告（1件）、タクシー運転手（3件）、証券会社（1件）、警備会社（1件）、消費者金融（1件）、近隣者（1件）

◆令和6年8月末 前兆事案件数

手口	令和5年8月末		令和6年8月末		増減		増減率	
	前兆事案	前兆事案のうち 犯行予兆電話	前兆事案	前兆事案のうち 犯行予兆電話	前兆事案	前兆事案のうち 犯行予兆電話	前兆事案	前兆事案のうち 犯行予兆電話
オレオレ詐欺	300	(300)	656	(654)	356	(354)	118.7%	(118.0%)
預貯金詐欺	34	(34)	11	(11)	-23	(-23)	-67.6%	(-67.6%)
架空料金請求詐欺	472	(177)	1007	(455)	535	(278)	113.3%	(157.1%)
還付金詐欺	200	(200)	181	(179)	-19	(-21)	-9.5%	(-10.5%)
金融商品詐欺	0	(0)	2	(2)	2	(2)	-	(-)
SNS型投資	0	(0)	37	(0)	37	(0)	-	(-)
SNS型ロマンス	0	(0)	35	(0)	35	(0)	-	(-)
その他	56	(21)	526	(476)	470	(455)	839.3%	(2166.7%)
合計	1,062	(732)	2,455	(1,777)	1,393	(1,045)	131.2%	(142.8%)

◆ SNS型投資・ロマンス詐欺月別被害状況

○ 月別 被害件数・被害額 前年比



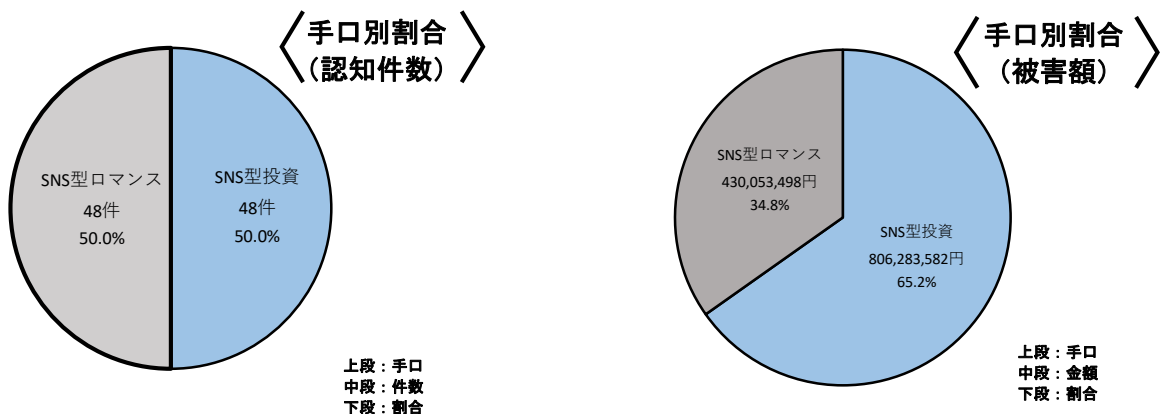
※ 被害額の1万円未満は切り捨て

○ 月別 被害件数 手口別

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	割合
SNS型投資	5	5	6	11	8	4	3	6					48件	50.0%
SNS型ロマンス	1	9	8	4	8	10	2	6					48件	50.0%
合計	6	14	14	15	16	14	5	12					96件	

◆ 詳細

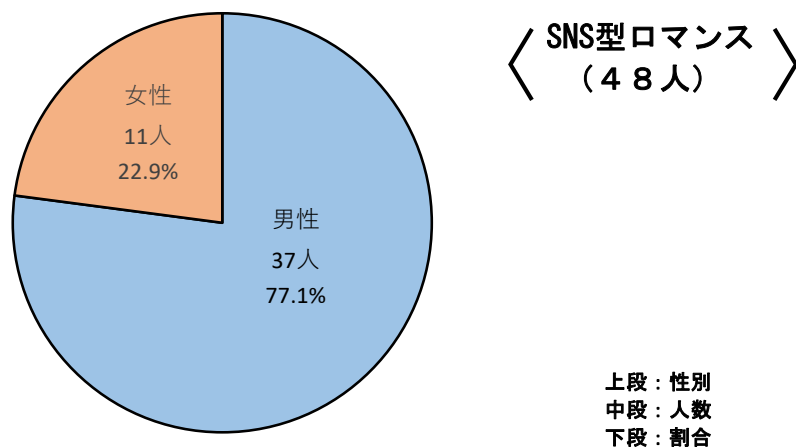
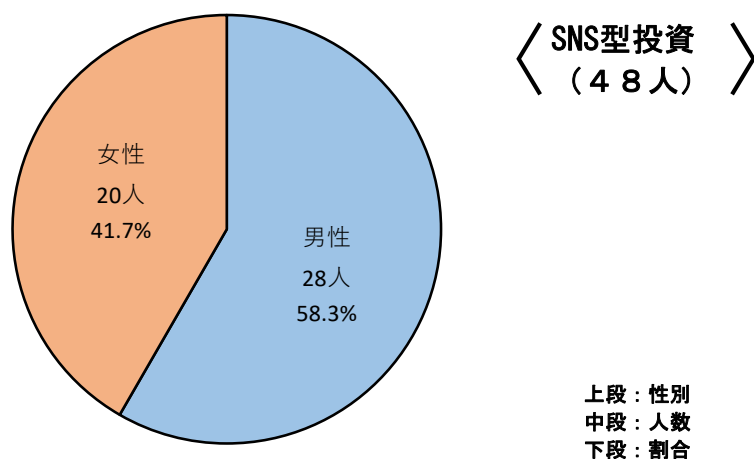
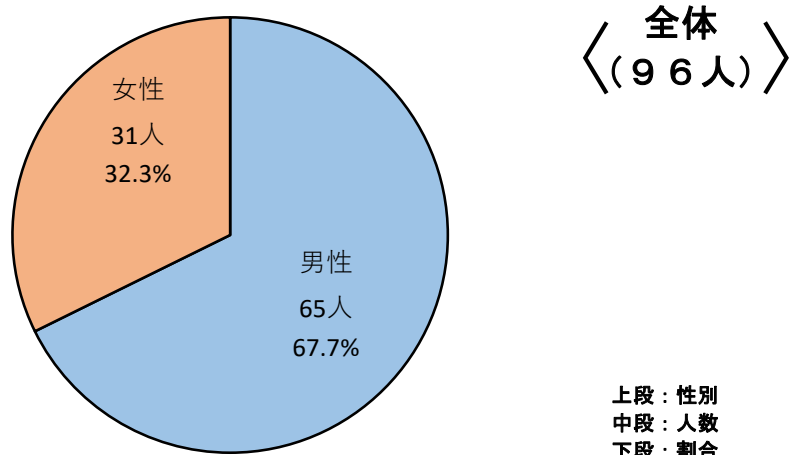
○ 手口別認知状況



○ 被害者の職業

	無職	会社員・会社役員	公務員・団体職員	パート・契約社員等	自営業	アルバイト	その他	合計
人数(人)	21	39	5	10	9	1	11	96
割合	21.9%	40.6%	5.2%	10.4%	9.4%	1.0%	11.5%	100.0%

○ 手口別男女数



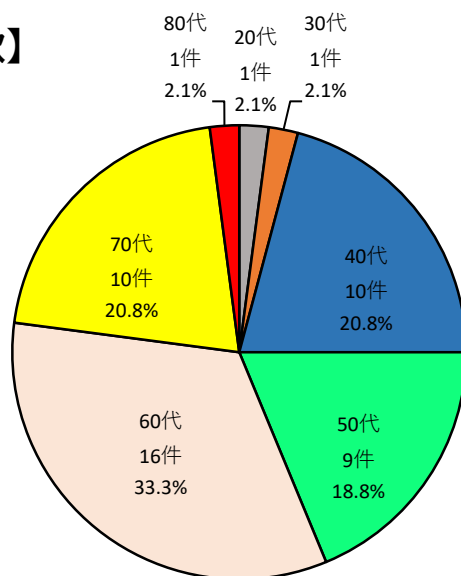
○ 年齢別一覧

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	90代以上	合計
割合	1.0%	3.1%	8.3%	19.8%	19.8%	30.2%	16.7%	1.0%	0.0%	0.0%	96
人数(人)	1	3	8	19	19	29		16	1	0	
高齢者別	高齢者以外					高齢者(65歳以上)					
	69					27					
割合	71.9%					28.1%					

○ 手口別 年齢構成比

【SNS型投資詐欺】

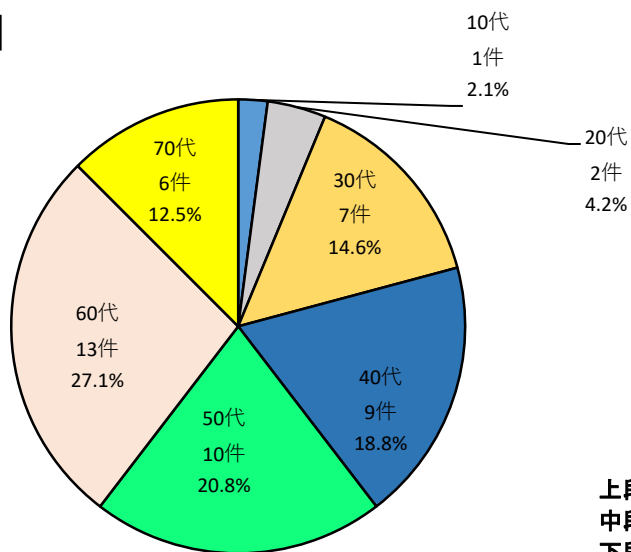
(48人)



上段：年代
中段：件数
下段：割合

【SNS型ロマンス】

(48人)



上段：年代
中段：件数
下段：割合

○ 交付形態別

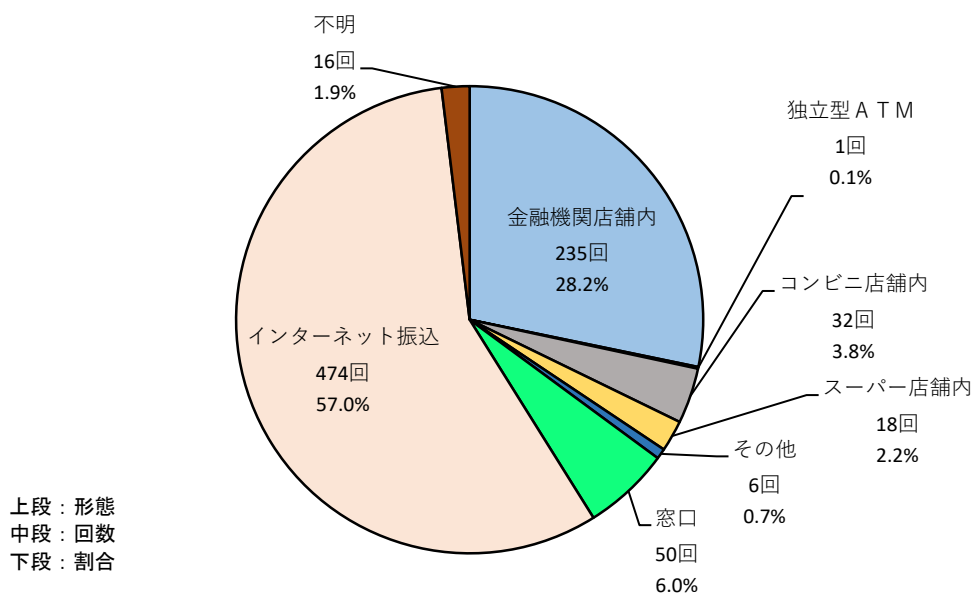
【主たる交付形態】（交付形態が複合した場合、被害額が多い交付形態）

	振込型		電子マネー型		暗号資産型		その他		合計	
	認知件数	うち未遂	認知件数	うち未遂	認知件数	うち未遂	認知件数	うち未遂	認知件数	うち未遂
認知件数	81		1		13		1		96	

【交付形態（延べ数）】

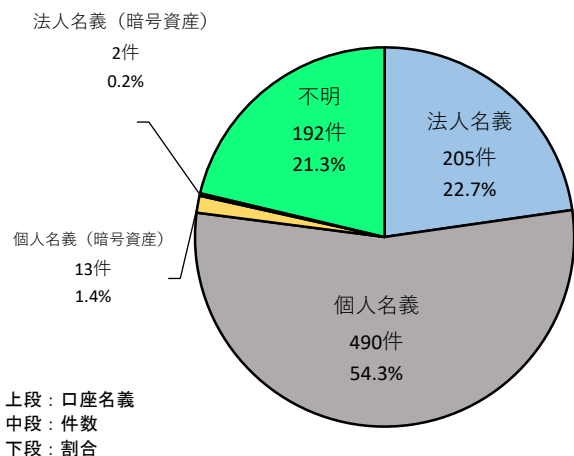
	振込型		電子マネー型		暗号資産型		その他		合計	
	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額
SNS型投資	401	787,482,379			13	14,163,680	37	4,637,523	451	806,283,582
ロマンス	431	415,151,851	8	796,000	10	8,255,647	29	5,850,000	478	430,053,498
合計	832	1,202,634,230	8	796,000	23	22,419,327	66	10,487,523	929	1,236,337,080

【振込形態・場所】



○ 振込先の口座名義・送付先の宛先

【振込先口座】

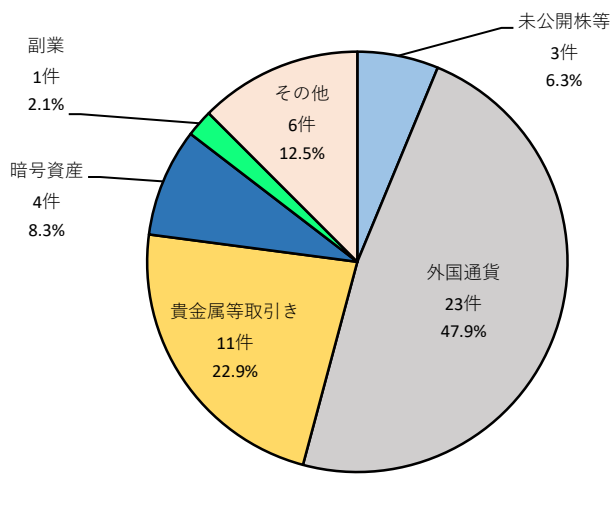


【送付先】

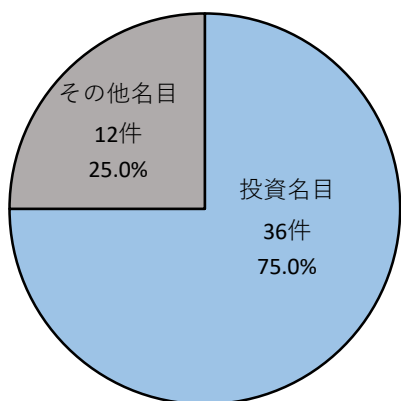
該当なし

○ 主な手口のかたり、名目

SNS型投資詐欺（48件）



SNS型ロマンス（48件）



投資名目の内訳（36件）

